

【 解説 】

アルファベットが 1 文字ずつ暗号化されているが、その暗号に使用されている文字が「赤・青・黄」の 3 種類だけなので、3 進法が関連しているのではないかと予想される。

そこで、「赤・青・黄」を「0・1・2」に置き換えることを考える。

近接している部分に注目すると、「S」→「T」→「U」が 1 の位のみの変化であることから、「0」→「1」→「2」であると考えられる。対応は次表のようになる。

平文	暗号	⇔	3進法	10進法	
A	赤赤赤		000	0	
B					
C					
D					
E	赤黄黄		011	4	
F					
G	赤青赤		020	6	
H	赤青黄		021	7	
:	:	:	:	:	↓『基準』↓
S	青赤赤		200	18	「赤」⇔「0」
T	青赤黄		201	19	「黄」⇔「1」
U	青赤青		202	20	「青」⇔「2」
:	:	:	:	:	
Z	青青黄		221	25	

10 進法の数と平文のアルファベットを表にまとめると、

0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25
A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q	R	S	T	U	V	W	X	Y	Z

この法則によると、

「黄青赤, 黄黄青, 黄黄黄, 青青赤」

→3 進法「120, 112, 111, 220」→10 進法「15, 14, 13, 24」

→前表の赤文字部分「P O N Y」。